



すがすがしい檜の香にみちた社殿内部

## 崇敬会活動の原点

会長 森田 賢治

平成三年十一月三日の文化の日、六郷神社崇敬会は創立二周年を迎え、しだれ桜の献木式に加えて添釜（野点）を記念行事として催しました。

顧みますと、鎮座九百三十年祭記念御造営事業を機に、崇敬会設立の気運が盛り上がりました。その趣旨は、六郷八幡を信仰する者が結集して、神社との直接交流と相互の親睦を一層密にし、現代にふさわしい神社中心の文化的な事業を行って、いささかなりとも六郷神社の興隆に寄与したいというのが、その主眼であり、本会活動の原点もまたここにあります。

六郷神社は長い歴史と伝統をふまえて、盛大な祭礼、かずの民俗文化の継承はもとより、緑の濃い境内整備にも尽力され、地域環境の浄化にも大きく貢献されております。私たちはこの六郷神社を「心のふるさと」として、いつまでも大事にしてゆきたいと考えております。改めて崇敬会活動にご理解を賜り、一人でも多くの方にご入会をおすすめくださいますよう、お願い申し上げます。

● 十一月三日

# 創立記念日の献木式と添釜そえがま(野点のて)

昨年は創立一周年記念に「しだれ梅」を献木しましたが、今年は「しだれ桜」。午前十一時から式には会

員多数が参列。引き続き大日本茶道協会の皆さんのご奉仕で、文化の日



鋤入れを行う森田会長と鈴木宮司



● 十月六日、七日

## 親睦・秩父路の旅

関東の霊山三峯神社、秩父神社などを参拝。雨に煙る墨絵のような景色と落鮎の味を満喫。



## 早朝まいり

参拝の後、会員が話をしています。

ひきふねまつり

## 曳船祭をしのぶ会

● 8月3日

六郷神社の由緒ある曳船祭を、なんとかもう一度復活できないものかと、有志四十五名が羽田「かめだや」の屋形船に乗り、六郷川を航行して、昭和十二年に行われた最後の曳船祭を回想しました。





## ● 七月七日 第二回定期総会

平成二年度の諸報告に続き、  
三年度の事業計画案、収支予算  
案が満場一致で承認され、桑原  
静氏が新監事に選出されました。



旅行の写真をのぞき、  
撮影は中谷亀氏です。

## 城南一のにぎわい

● — 6月8日、9日

六郷神社のお祭りのにぎわいは、昔も  
今も、城南随一です。さまざまな露店が  
所狭しとばかり境内に並び、参詣の人波  
で社前に近づくのも容易ではありません。



● — 毎月1日 早

すがすがしい早朝昇殿参  
毎月交代で10分程度の講

## 東京都無形民俗文化財

### こども流鏑馬

1月7日午後1時より

こどもの開運、健康、出世を祈って行われる流鏑馬は、全国でも珍しく、昭和三十八年に東京都無形民俗文化財に指定されました。「八方にらみ」という独特の的を、カミシモ姿のこどもが神社役員の介添で、椿の木の弓に篠竹の矢をつがえて射るので、「弓射り」とも称されております。

流鏑馬といっても馬には乗らず、歩射（御備射）の様式をとっております。葵の紋の幔幕（まきま）を張りめぐらした射場は、今でも女人禁制です。雨天でも行います。

## ご家族そろって昇殿参拝を

平成四年一月三日

午前10時（第一回）  
午前12時（第二回）

一月三日の午前10時と十一時の二回、崇敬会員とその家族に限り昇殿参拝をして、神社から神酒と神札が授与されます。崇敬会では新春記帳所を設けますので、ご記帳の上、鳩八幡にちなむ粗品をお受け取りください。なお、境内には甘酒進上の席も用意いたします。多数ご参拝ください。

## 第15回六郷のどんと焼き

一月七日午後一時  
三十分に点火

流鏑馬とともに正月の風物詩となっているのが、どんと焼き。

六郷橋の下流約三百メートルの河原で行われる聖なる火の饗宴です。この火で書初めの紙が空高く燃え上がると字が上手になり、お餅やサツマイモを焼いて食べると、悪い病気にかからないと言い伝えられています。会場では、焼き芋、甘酒、お汁粉が配られます。雨天決行。主催：六郷の昔を語る会、後援：大田区教育委員会

## 第8回新春風上げ大会

一月十五日午後一時

お正月といえば「天上大風」の風上げ。すぐれた郷土玩具として有名な「六郷のどんび風」の復活に力を入れている、古川薬師風の会が、西六郷二丁目地先の多摩川河畔で、第八回新春風上げ大会を行います。自慢の風を持って他地区からも多数参加。名物の薬師うどんは一杯百円で好評です。

## 新入会員名簿

自平成三年六月一日  
至平成三年十二月五日

### 〔個人の部〕

|       |           |
|-------|-----------|
| 東二    | 島津次郎      |
| 南二    | 中里嘉男 新蒲田  |
| 上川原正男 | 須山ふみ 生稲利雄 |
| 宇田川正八 | 西二 品川区    |
| 南三    | 足利好枝 石渡信行 |
| 小泉和愛  | 東矢口 川崎市   |
| 東一    | 田谷貞雄 福田五雄 |
| 渡辺 保  | 松島信弘      |

## 歳旦祭に樽酒奉納

新しい年を寿ぎ平和を祈る歳旦祭に、崇敬会では昨年に引き続き、清酒の二斗樽を奉納。除夜の太鼓の音とともに神門が開かれると、待ちかねたように社頭にぬかずく大勢の初詣客に、この樽酒は、氏子青年会の協力でふるまわれることになっております。

発行：六郷神社崇敬会

〒144 大田区東六郷三十一十八

六郷神社社務所内

電話 〇三三七三二八八九

振替 東京九一一三五五三

編集：平野順治